冬眠中の様子を間近でじっくり

●ヒグマの観察会

▲鉄格子越しに、そっとヒグマを観察する参加者

冬季休園中の阿仁熊牧場「くまくま園」で1月18日、冬眠中のヒグマの観察会が行われ、市内をはじめ神奈川県や能代市などから10人が参加しました。

観察会は、冬期間の熊牧場の利活用を探ろうと、普段は立ち入ることのできない飼育舎を公開したものです。

参加者は、施設内のクマ学舎でクマの生態について学んだ後、飼育舎に移動。冬眠の妨げにならないよう注意を払い、鉄格子越しにそっとのぞきこみました。ヒグマは眠っていたり、動き回っていたり様々で、飼育員からそれぞれのヒグマの特徴を聴きながら間近でじっくり観察していました。

観察会は、2月22日までの毎週日曜日に開催されます。

糖尿病の基礎を学ぶ

●第1回すこやか健康講座

▲約100人の市民が健康づくりについて理解を深めました

市の第1回すこやか健康講座が、1月13日に鷹巣保健センターで開かれ、市民約100人が健康づくりへの理解を深めました。

講座は、市民の生活習慣病予防などを目的に毎年開催しているもので、今年は「糖尿病」をテーマに、4回にわたって講座が開かれます。

この日の講座では、秋田大学大学院医学系研究科の成田琢磨准教授が「糖尿病とは?その合併症とは?」と題して講演しました。成田准教授は、糖尿病や血糖、インスリンなどについてわかりやすく説明し、「糖尿病予防や治療には、ウオーキングや軽い運動を習慣にして、腹7分目の食事を心がけることが大事」などと呼びかけました。

全国大会で見事準優勝に輝く

●秋田北鷹高校の佐藤芙優選手と清水千聖選手

▲津谷市長に結果を報告する清水千聖選手（写真右）と佐藤芙優選手

全国の舞台で大活躍した秋田北鷹高校のフェンシング部の佐藤芙優（ふゆ）選手（2年）と、弓道部の清水千聖（ちさと）選手（2年）が、1月20日に市役所を訪れ、大会結果を津谷市長へ報告しました。

佐藤さんは、1月8日に東京都内で行われた第22回JOCジュニア・オリンピックカップ・フェンシング大会の女子カデ（14～16歳）サーブルで準優勝を飾りました。また、清水さんは、1月10日から12日まで鹿児島市で開催された第33回全国高校弓道選抜大会の女子個人で準優勝に輝きました。

佐藤さんは「リラックスして試合に臨めたのがよかった」と大会を振り返り、清水さんは「団体でインターハイに出場したい」と抱負を述べました。

遺族援護功労で厚生労働大臣表彰

●遺族連合会長・高橋久雄さん

▲津谷市長に受賞を報告をする高橋久雄さん（写真中央）

戦没者遺族援護功労で厚生労働大臣表彰を受賞した、北秋田市遺族連合会長の高橋久雄さん（72歳・八幡岱新田）が、12月25日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

高橋さんは、秋田県遺族連合会戦没者遺児の会の役員として、当会が結成された昭和38年から現在に至るまで組織強化に尽力されてきました。さらに平成20年から北秋田市合川遺族会長、平成22年からは北秋田市遺族連合会長も務められ指導力を発揮して運営にあたられています。

高橋さんは「この度の受賞は皆さんの支えによっていただけたと思っている。これからも皆さんのお役に立てるよう努めたい」と抱負を述べました。

歴史資料から知る当時の暮らし

●「『古文書に見る』近世の村と林業」講演会

▲約70人が参加し昔の暮らしに思いを馳せた講演会

「『古文書に見る』近世の村と林業」と題した講演会が、12月21日に阿仁ふるさと文化センターで開かれ、市内外から参加した約70人が歴史資料を通して当時の暮らしに思いを馳せました。

講演会は、地域に恩恵を与えた林業の歴史を学ぼうと、阿仁合ぶらぶらガイド（戸嶋喬代表）が、市の提案型まちづくり事業を活用して開催したもの。

講師は平成22年から北秋田市内で古文書調査を実施している筑波大学大学院生命環境科の加藤衛拡（もりひろ）教授など3人。加藤教授らは、旧荒瀬村で肝煎りを務めていた湊家文書などの整理作業を進めてきた過程と意義を説明。当時の絵図や文書を示しながら森林資源との関わりについて解説しました。

事例発表から指導法を探る

●教育センター所員発表会・教育講演会

▲教育活動に役立てようと、実践事例などを発表し合いました

平成26年度北秋田市教育センター所員発表会・教育講演会が、1月9日に文化会館で行われ、北秋田市と上小阿仁村の教育関係者など約300人が参加して事例発表や講演を聴きながら効果的な指導法を学びました。

所員発表では、合川北小学校の庄司静子教諭と佐藤佐織教諭、阿仁合小学校の木村裕文教諭と瀬川ひろえ教諭、合川東小学校の高橋由美子養護教諭と合川北小学校の佐藤利加子養護教諭が、それぞれ取り組んでいる特色ある実践事例などを発表しました。

また、文部科学省初等中等教育局教科調査官の長田徹氏の講演を聴きながら「子どもに何を学ばせ、どんな力を身に付けさせるのか」を考えました。